



図書だより5月号

2024.5.14

三朝町立三朝小学校 図書担当

こんねんと もくひょうさっすう 今年度の目標冊数は…

あたら かくねん
新しい学年がスタートして1か月がすぎました。うんどうかい む まいにちれんしゅう つづ
運動会に向けて、毎日練習が続いて
いますが、そんななかでも、としょかん ほん か くひと
図書館は本を借りに来る人でにぎわっています。

さて、かくねん
学年のはじめに、ひとりひとりが「ねんかん かしたしもくひょうさっすう き
1年間の貸出目標冊数」を決めましたが、あなた
の今年、ことし もくひょうさっすう なんざつ
の目標冊数は何冊ですか？さくねんどじぶん もくひょう たっせい
昨年度自分の目標を達成したのは、
ぜんこう
全校で67人でした。こんねんと
今年度は、みんながもくひょうたっせい
目標達成できるといいですね。

たくさん、ほん としょかん
の本が図書館でまっていますよ！

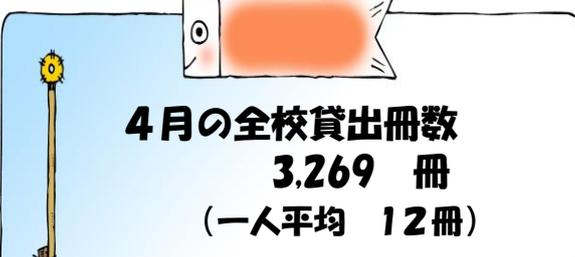


としょかん りよう 図書館の利用について お知らせとお願い

- ★ かいかんじかん あさかつどう お
開館時間：朝活動が終わってから8時10分まで、ちようきゅう ひるきゅう
長休けい、昼休けい
- ★ かしたしきさつ きかん ひとり さつ
貸し出し冊数と期間：1人2冊まで 1週間借りられます。
としょかん
図書館では、しづかによ
読みましょう。(はし
走ったり、おお
大きな声でしゃべったり
しません。)
- ★ か た きげん まも ほん か
貸し出し期限を守って本を借りましょう。しゅうかん よ お
1週間で読み終わることができ
なかつたときは、いちどかえ
一度返して、もういちどか
一度借りましょう。
- ★ こじん
個人カードは、お
折ったりなくしたりしないように、たいせつ つか
大切に使いましょう。
- ★ ほん か かえ
本を借りたり返したりするときは、としょとうばん
図書当番にバーコードがみ
見やすいよう
に出してください。
- ★ ほん
本がやぶれていたら、せんせい し
すぐに先生に知らせてください。

朝読書の本を用意しましょう

あさどくしょ ほん ようい
朝読書の本は用意してありますか？いつでもよ
読める
ように、えほんぶくろ つくえ なか
絵本袋や机の中に1、2冊本を用意しておき
ましょう。



4月の全校貸出冊数
3,269 冊
(一人平均 12冊)

保護者の皆さんへ

子どもにとって、家族のぬくもりの中で絵本を楽しむひとときはかけがえのないものです。絵本を通じて、お子さんと、こころ触れ合う温かい時間を過ごしませんか。

絵本は、初めて出会う文学

絵本は、人が生まれて一番最初に出会う文学です。絵本の中には、作家が子どもたちのことを思い、選び考え抜いたことばと本物の絵が詰まっています。

家族からの日頃の言葉かけとあわせて、絵本に触れることで、子どものこころや言葉は育っていきます。



読み聞かせの力

親子の絆を深め、こころの安定につながります

絵本の世界を親子で一緒に楽しむことは、同じ体験を共有し、同じ時間を過ごすことです。このことから愛されているという満足感が得られ、こころの安定につながります。

豊かな言葉とこころが育まれます

絵本には、美しい言葉がたくさんつづられています。また、成長するにつれ、絵本で語られる様々なできごとや気持ちに触れることで、人の思いや痛み、生きる知恵を知る機会にもなっていきます。

想像力を養い、学ぶ力の基礎をつくれます

絵本で見たり聞いたりしたことを自分の経験と結び付け、想像することを楽しむようになります。また、小さい頃から読み聞かせをしていた場合、成績が高い傾向にあるとの調査結果(*)もあります。
(*)平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究(国立大学法人お茶の水女子大学)



読み聞かせを楽しもう

読み聞かせて、
どうやっていいの？

上手に読まないと、
子どもに伝わらない？

言葉がわからなくても、
読み聞かせをするの？

- ★ 家庭での読み方に決まりはありませんし、気負う必要もありません。自然体で読んであげてください。
- ★ 言葉がわからない段階でも、子どもにとって読み聞かせは嬉しく、幸せな時間です。五感を刺激して、脳を活性化させるともいわれています。
- ★ 読み聞かせの時は、絵本の世界に集中できるようテレビはOFFにし、スマートフォン等を操作することも控えましょう。
- ★ 各ご家庭のペースで、毎日でなくても、短時間でも続けることが大切です。
- ★ まずは、おとなが読み聞かせを楽しみましょう！

図書館に行ってみよう

図書館には様々な本があり、子どもの興味・関心が引き出されます。選ぶ時間も楽しいですが、悩んだときには、お子さんの好きなものや、興味のあることなども、選ぶ手掛かりとなります。また、ブックリストの利用や、図書館職員に相談するのもよいでしょう。

多くの図書館は、定期的におはなし会(読み聞かせ会)などを企画しています。お子さんと一緒に、お近くの図書館に足を運んでみませんか。いつもと違う楽しさが発見できます。

書店にも行ってみよう
何度も繰り返して読むお気に入りの本は、自分のものを買うと一生の宝物になりますね

